

平成 27 年 12 月 31 日

113 番新元素の認定（命名権獲得）をうけて

理化学研研究所
仁科加速器研究センター
超重元素研究グループ
グループディレクター 森田浩介

このたび新元素の発見が認定されましたことは研究グループを代表するものとして大変うれしく思っております。長期間にわたり倦むことなく真摯に実験を遂行してきた共同研究者に感謝しています。またこの種の研究は基礎研究の重要性を真に理解した経営方針があって初めて可能なことであると考えています。研究環境を提供し、支え続けてくれた理研の歴代理事長をはじめサイクロトロン研究室時代（1984～）からの上司、諸先輩に感謝しています。この実験は加速器の性能に頼るところが大きく、イオン源から標的まで含め、加速器グループのご努力と協力、実験グループとの信頼関係が不可欠でした。理研という組織がなければ日本で超重元素研究はなし得なかったと思います。

超重元素合成研究はこれから新たな局面に入り、第 8 周期元素の発見を目指します。我が国が新たな発見に大きな役割を果たせるよう、加速器の高度化や標的の開発など技術的課題の解決に取り組むたいと考えています。

今回の成果が理科好きの老若男女を増やすきっかけとなれば、それが基礎研究の社会貢献であると思っています。